

ひとレポート

実施日：6月22日 科目名おもしろ「子ども科学手作りおもちゃ体験」科

講座テーマ：教養講座① 温暖化の考察「地球の今、そして未来」

講師：音田輝元先生

- ◆1 温暖化が日常マスコミで言われていることと違うことを学んだが、一体 IPCC の言うことが正しいのか少し理解できません。
- ◆2 地球温暖化の影響が一番大きいのが水分子だと知ってびっくりした。
- ◆3 温暖化問題、人口増加の問題など身近にあることです。あまり悲観的になるのではなく、でも自分のできることは積極的に取り組んでいきたい。
- ◆3 地球のいま、科学の分析色々あるな～
- ◆4 人類を含め地球上で生きる生物がより良き環境で生きていけるように、少しでも環境保全に協力していきたいと思った。
- ◆5 地球温暖化について今マスコミで訴えていることと異なる視点で考えさせられた。
- ◆6 地球のいま、そして未来。質問に正解できないことが多かった。もっと考えるようにしたい。
- ◆7 地球温暖化もなんとなくわかったつもりでいましたが、知らないことが多かった。
- ◆8 地球の未来について今まで悲観的な見方をしていたが、今日の授業を聞いて改善されていることもたまたあるので希望が持てるなとかんじてきた。
- ◆9 温暖化、今日の視点（角度）を変えて見ることに改めてこれからの人口問題について良かった。
- ◆10 とてもむずかしい問題です。温暖化を心配する中で違う切り口で教えられました。人口増加を止めて、みんなが豊かに暮らせる方法の1つはこの活動である。
- ◆11 たくさん間違いました。学習出来たという事ですね。
- ◆12 地球の今、そして未来の事、何にも知らずに生きてきてしまった。これからは地球を大切にしましょう。
- ◆13 チキュウヲミンナデ、キレイニシマショウ。
- ◆14 温暖化について文明発展の必然的帰結として、悲観的な見方が多い様です。科学の目が大切だとわかりました。
- ◆15 地球温暖化は、奥が深い問題です。世界全体が豊かになるには人口増加を止める。日本では少子化問題が重要視されていますが、矛盾も感じます。
- ◆16 日常あまり考えた事が有りませんが、時には人類のこれからも考えてみるキッカケに成りました。
- ◆17 地球の未来に希望を持つ事の出来た有意義な授業でした。参加できたことを感謝します。
- ◆18 座学なのに眠くない、有意義で楽しい時間でした。
- ◆19 地球温暖化についてもう一度考え直してみようと思います。
- ◆20 二酸化炭素が岩石の中にたくさんあることにびっくり、二酸化炭素が肥料になることにもびっくり。
- ◆21 地球全体で物事を考える事が大事だと思いました。

- ◆22 地球の未来、人口問題、いろいろと考えさせる授業でした。
- ◆23 地球温暖化について見方を変えてみて勉強になりました！
- ◆24 潜在的な地球規模の問題を再確認しました。
- ◆25 今日は色々考えさせられます。小さな努力も大きくなっていく事、素晴らしいこの地球を孫その次の孫と続いていく事を願います。
- ◆26 地球の現状～未来を通し温暖化そして人口の増減など、科学を通して見れば関連付けられ、楽しい授業でした。
- ◆27 地球の現在と未来を様々な観点から学ぶことが出来た。これからの生き方に大変参考になった。
- ◆28 二酸化炭素が地球温暖化の悪玉だと言われているがそれだけでは無いことがわかった。地球温暖化をふせぐには世界が豊かになることだ。
- ◆30 地球温暖化について色々参考になる資料を参考になりました。
- ◆31 温暖化いろいろな問題を学びましたが、音田先生の言葉に勇気をいただきました。
「人類は必ず進歩していく」 将来を担う孫たちのためにも、フレーフレー！
- ◆32 大変考えさせられるテーマでした。物の見方により問題がちがって見えました。
- ◆33 地球46億年の歴史をのぞかせてもらいました。 楽しいーい！
- ◆34 地球温暖化、環境問題、人口問題など、今から未来へ、子ども達のためにも考えていかなければいけません。しかし具体的な問題解決の方法がどうも明確ではありません。
- ◆35 せめて孫が大きくなるくらいのスパンで地球のことを考えるとトランプさんはまちがっている？
- ◆36 おもしろ科と思わない勉強、又1つジャンルが増えたと喜ぶべきか？しんどいな…
…！
- ◆37 温暖化の難しい内容でしたが先生の分かり易い話で楽しかった。
- ◆38 少し眠くなるような話も音田先生の話術で楽しかったです。
- ◆39 地球温暖化の原因、その理論にはいろいろな説があるようですが、今日の授業は幅広く教えていただき良かったです。

CDのひとロレポート

「座学なのに眠くない、有意義で楽しい時間でした。」

このひと言レポート、わたしも同感でした。

わたしたちの生活、子ども・孫の世代にまで直結する大切な地球の問題、いろいろな視点で物事を考えなければならないこと、マスコミのあらゆる情報に惑わされることなく、科学的な視点で見極めなければいけないことを学びました。

特にわたしが、最近テレビの情報で感じた事、＜健康に関する番組＞です。あるチャンネルでは「この食品が〇〇には良い」と言われ、さっそく買いに走る？・・・と別の番組では「それはだめ！！」という医者の見解。わたしなど、完全に情報に惑わされてしまっていました。あらゆる広い視点から、物事を見つめましょう。

記：高松真津子